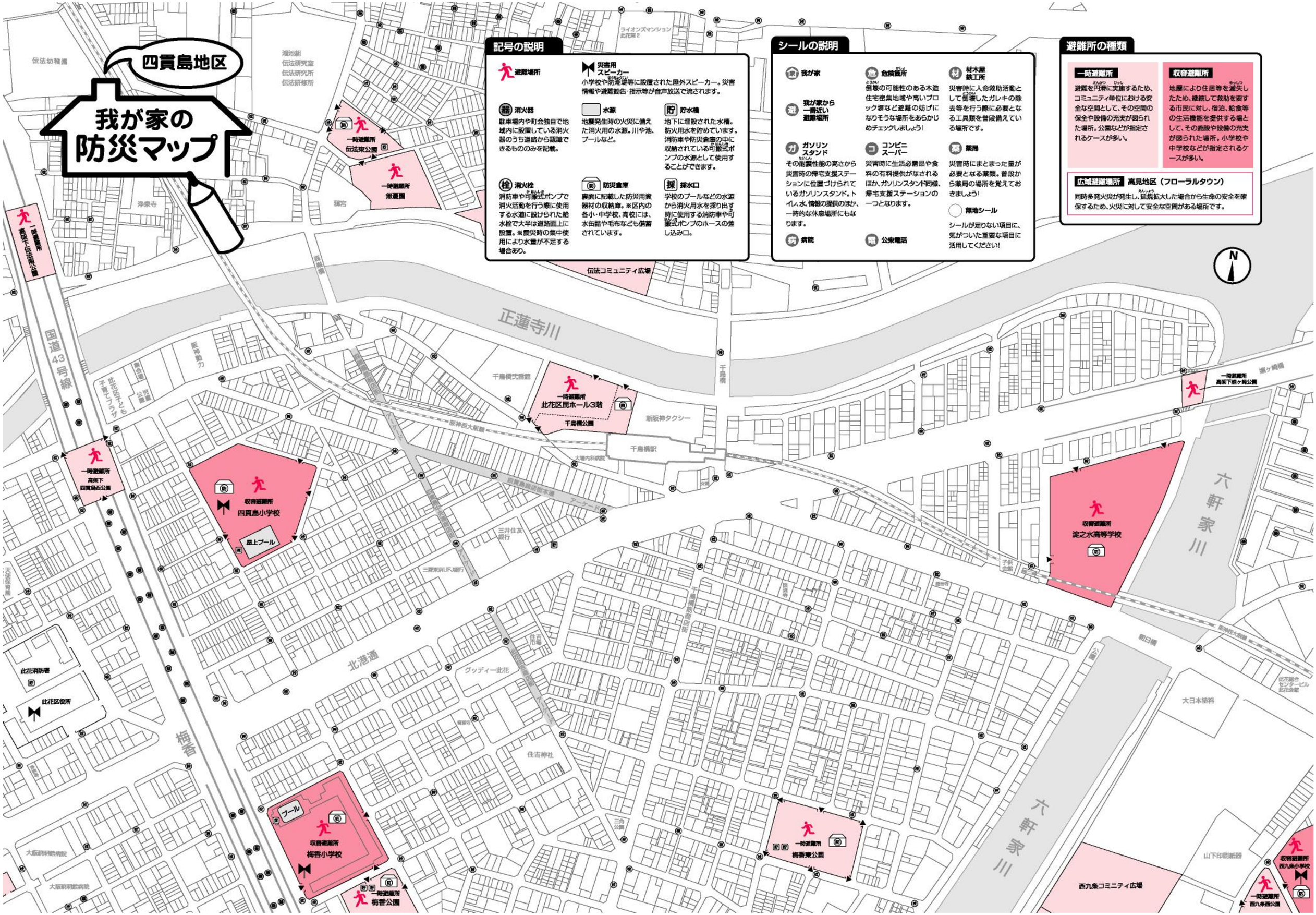
四貫島地区

我が家の防災マップ



記号の説明

避難場所

災害用スピーカー
小学校や防潮堤等に設置された屋外スピーカー。災害情報や避難勧告・指示等が音声放送で流されます。

消火器
駐車場内や町会独自で地域内に設置している消火器のうち道路から認識できるもののみを記載。

水源
地震発生時の火災に備えた消火用の水源。川や池、プールなど。

貯水槽
地下に埋設された水槽。防火用水を貯めています。消防車や防災倉庫の中に収納されている可搬式ポンプの水源として使用することができます。

消火栓
消防車や可搬式ポンプで消火活動を行う際に使用する水道に設けられた給水栓で大半は道路面上に設置。※震災時の集中使用により水量が不足する場合あり。

防災倉庫
裏面に記載した防災用資器材の収納庫。※区内の各小・中学校、高校には、水缶詰や毛布なども備蓄されています。

採水口
学校のプールなどの水源から消火用水を採り出す時に使用する消防車や可搬式ポンプのホースの差し込み口。

シールの説明

我が家

我が家から一番近い避難場所

ガソリンスタンド
その耐震性能の高さから災害時の帰宅支援ステーションに位置づけられているガソリンスタンド。トイレ、水、情報の提供のほか、一時的な休息場所にもなります。

病院

危険箇所
倒壊の可能性のある木造住宅密集地域や高いブロック塀など避難の妨げになりそうな場所をあらかじめチェックしましょう!

コンビニスーパー
災害時に生活必需品や食料の有料提供がなされるほか、ガソリンスタンド同様、帰宅支援ステーションの一つとなります。

公衆電話

材木屋鉄工所
災害時に人命救助活動として倒壊したガレキの除去等を行う際に必要となる工具類を普段備えている場所です。

薬局
災害時にまとまった量が必要となる薬類。普段から薬局の場所を覚えておきましょう!

無地シール
シールが足りない項目に、気がついた重要な項目に活用してください!

避難所の種類

一時避難所
避難を円滑に実施するため、コミュニティ単位における安全な空間として、その空間の保全や設備の充実が図られた場所。公園などが指定されるケースが多い。

収容避難所
地震により住居等を滅失したため、継続して救助を要する市民に対し、宿泊、給食等の生活機能を提供する場として、その施設や設備の充実が図られた場所。小学校や中学校などが指定されるケースが多い。

広域避難場所 高見地区（フローラルタウン）
同時多発火災が発生し、延焼拡大した場合から生命の安全を確保するため、火災に対して安全な空間がある場所です。